



証券のための金融、証券による金融

平成21年9月期

第96期中間報告書

平成21年4月1日～平成21年9月30日

大証金

会社のプロフィール

証券市場に良質・低利な資金を安定的に提供することが使命

金融商品取引法上の免許業務である貸借取引業務（制度信用取引の決済に必要な金銭または株券を証券会社に貸し付ける業務）の担い手
（大阪証券取引所の指定証券金融会社）

貸借取引業務のほか、一般信用取引向け貸付業務、証券担保ローン業務、有価証券貸借業務を通して証券市場の機能発揮をバックアップ

大証（昭和25年）、東証（平成12年）に株式を上場

役職員数は約90名、営業拠点は大阪本店・東京支社

格付け

長期格付け シングルAマイナス A- [R&I (格付投資情報センター)]

シングルAマイナス A- [JCR (日本格付研究所)]

短期格付け エイワン a-1 [R&I]

ジェイワン J-1 [JCR]

（平成21年9月末現在）

株主のみなさまへ

ごあいさつ

株主の皆様にはますますご清栄のこととおよこび申し上げます。

ここに、当社平成21年度（第96期）中間報告書をお届けさせていただきますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

さて、当社では、平成21年3月期における大幅な赤字計上を真摯に受け止め、すみやかな経営改善に向けて諸施策を強力に推進し、企業価値の向上に邁進いたしております。

この中間期におきましては、純利益は黒字に転換いたしました。また、自己資本比率も安定的な企業経営に十分な水準に回復しております。

中間配当につきましては、証券市場の先行きになお不透明な面が残りますことなどから、誠に遺憾ではございますが見送らせていただきました。

なお、期末配当につきましては1株3円を予定いたしておりますが、今後、早期に1株年6円配当へ復配し、安定配当の実施に向けた経営努力を重ねてまいりますので、株主の皆様には何とぞご理解を賜りますとともに、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



取締役社長
堀田 隆夫

決算報告

資金運用残高の減少から営業収益は減収

経常利益は小幅減益となったものの、純利益は黒字転換

【営業収益】25億円（前年同期 38億円）

取引採算の見直しなど経営改善に向けた諸施策を実施したことから、証券レポ取引を中心に資金運用残高は大幅減少。一方利鞘は拡大。

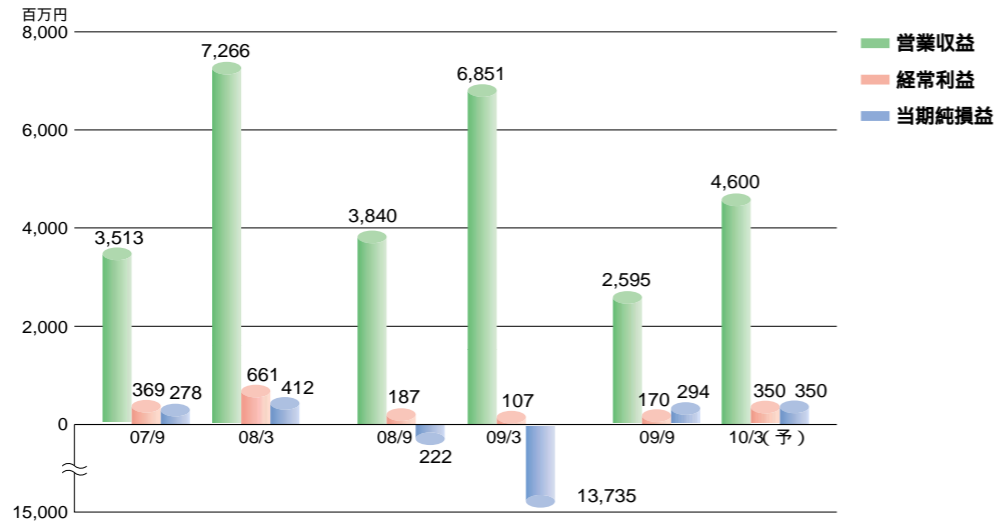
【経常利益】170百万円（前年同期 187百万円）

一般管理費は減少したものの、利鞘収入および営業外収益が減収

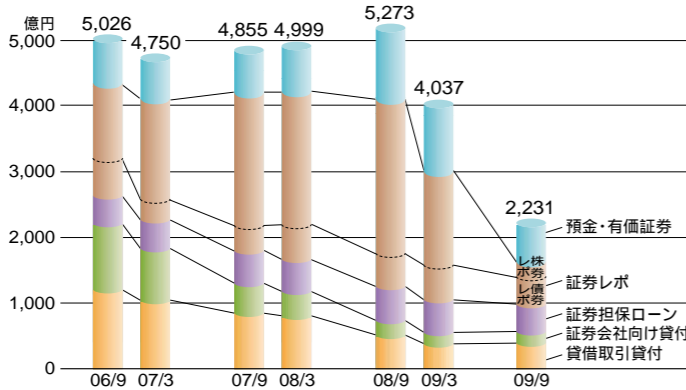
【純利益】294百万円（前年同期は純損失 222百万円）

貸倒引当金の戻入等により黒字に転換

営業収益、経常利益、当期純損益

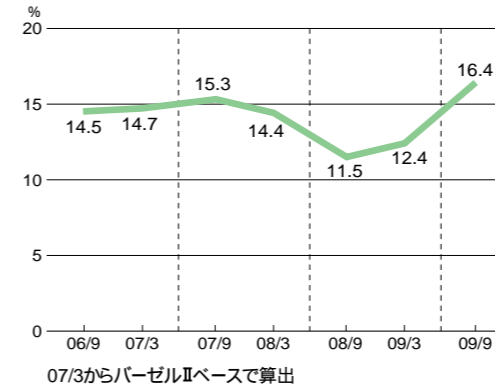


資金運用の内訳(平均残高)

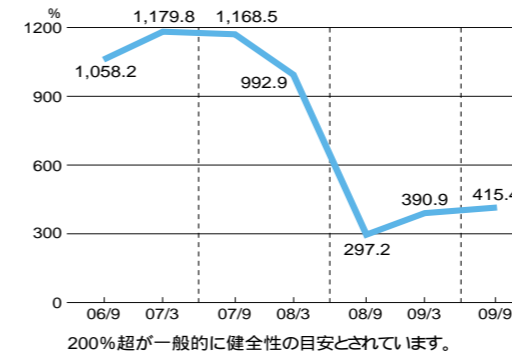


自己資本比率

(1) 銀行ベース 銀行法基準



(2) 証券会社ベース 金融商品取引法基準



損益計算書

損益計算書	前年同期	当第2四半期累計期間
科目		百万円
営業収益	3,840	2,595
貸付金利息	2,915	1,512
有価証券貸付料	486	574
その他の営業収益	438	508
営業費用	2,255	1,258
支払利息	1,404	433
有価証券借入料	499	582
その他の営業費用	351	243
一般管理費	1,550	1,301
営業利益	33	35
営業外収益	156	143
受取利息および配当金	101	98
その他の営業外収益	55	44
営業外費用	2	8
経常利益	187	170
特別利益	232	168
有形固定資産売却益		5
投資有価証券売却益	232	
貸倒引当金戻入額		163
特別損失	935	22
貸倒引当金繰入額	935	
有形固定資産売却損		11
ソフトウェア除却損		7
投資有価証券売却損		2
税引前四半期純利益または純損失()	515	317
法人税、住民税および事業税	100	4
法人税等調整額	393	18
四半期純利益または純損失()	222	294

貸借対照表

資産の部	前期末	当第2四半期末
科目	百万円	
流動資産	354,166	312,104
現金・預金	123,293	3,180
有価証券	45,058	23,977
貸付金	74,610	87,566
借入有価証券代り金	111,368	194,936
その他の流動資産	2,197	4,436
貸倒引当金	2,363	1,993
固定資産	14,432	52,399
有形固定資産	606	529
建物	114	90
土地	7	
その他の有形固定資産	484	438
無形固定資産	1,229	1,130
ソフトウェア	1,052	1,125
その他の無形固定資産	176	4
投資その他の資産	12,597	50,739
投資有価証券	12,062	50,393
その他の投資	1,699	532
貸倒引当金	1,165	186
資産合計	368,599	364,503

負債の部	前期末	当第2四半期末
科目	百万円	
流動負債	349,421	335,831
コールマネー	10,000	24,400
短期借入金	293,370	273,340
コマーシャル・ペーパー	12,000	1,000
貸付有価証券代り金	26,804	25,214
その他の流動負債	7,246	11,876
固定負債	4,023	13,166
長期借入金	2,700	12,000
退職給付引当金	375	330
役員退職慰労引当金	239	191
その他の固定負債	708	645
負債合計	353,444	348,997
純資産の部		
株主資本	14,101	14,286
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	3,229	3,229
利益剰余金	6,003	6,188
自己株式	131	131
評価・換算差額等	1,053	1,219
純資産合計	15,154	15,505
負債・純資産合計	368,599	364,503

〈今後の取り組み〉

当社といたしましては、今後役員全員が次の基本認識のもと、一丸となり経営改善に取り組んでまいり所存であります。

基本認識

	平成21年3月期における株券レボ取引および証券担保ローンにかかる多額の損失発生を踏まえ、経営改善に向けた諸施策を強力に推進し、企業価値の向上に邁進する。
1	「証券のための金融、証券による金融」を創業以来の社会的使命として再認識し、貸借取引業務を核として証券市場の発展に貢献する。
2	リスク管理体制の強化を重要課題と認識し、抜本的対応策を講じ、継続して実践する。
3	これまで以上にお客様の視点に立ち、質の高いサービスを提供し、顧客基盤の拡充強化を図る。
4	収益力強化のために、経費削減および合理化推進を徹底し、自己資本の回復を着実に図る。

平成21年度は次の重点戦略の推進に努め、企業価値の向上を図ります。

重点戦略

1. JASDAQ・ヘラクレス統合新市場の貸借取引業務に係る取り組みの推進
2. 証券会社等との提携戦略の推進により、富裕層顧客の開拓など顧客基盤の裾野拡大
3. 不良債権の新規発生防止に重点を置いたリスク管理態勢の強化
4. 業務等の整理合理化を含めた徹底的なコスト削減

平成21年度見通し

	(百万円)	〔平成20年度〕
営業収益	4,600	(6,851)
経常利益	350	(107)
当期純損益	350	(13,735)

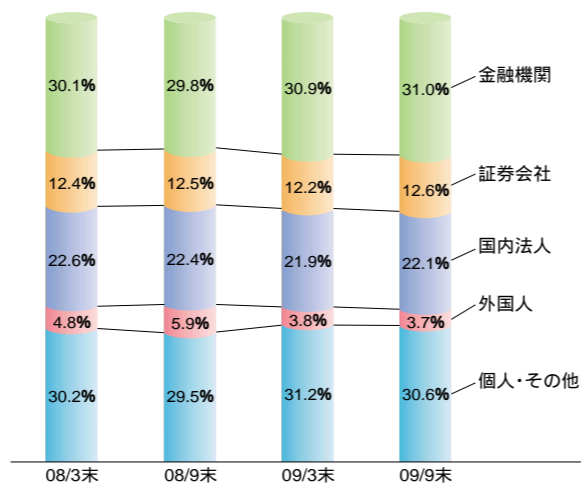
株式について

株式の状況〔普通株式〕(平成21年9月末現在)

1. 会社が発行する株式の総数..... 9,450万株
2. 発行済株式の総数..... 3,700万株
3. 株主数..... 10,102名
4. 大株主

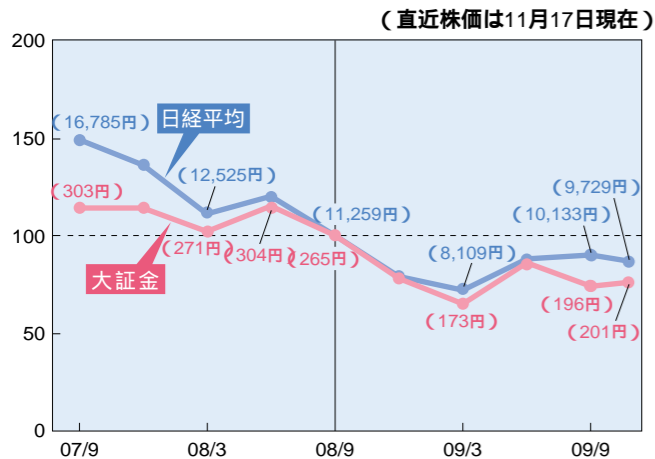
株主名	持株数	持株比率
株式会社だいこう証券ビジネス	429.9万株	11.6%
株式会社大阪証券取引所	229.3	6.1
野村ホールディングス株式会社	200.0	5.4
日本ラスティサービス信託銀行株式会社(信託)	170.3	4.6
株式会社みずほコーポレート銀行	166.6	4.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	166.6	4.5
株式会社りそな銀行	166.6	4.5
株式会社三井住友銀行	166.5	4.5
財団法人資本市場振興財団	84.3	2.2
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託)	83.9	2.2

株式の所有者別分布〔普通株式〕

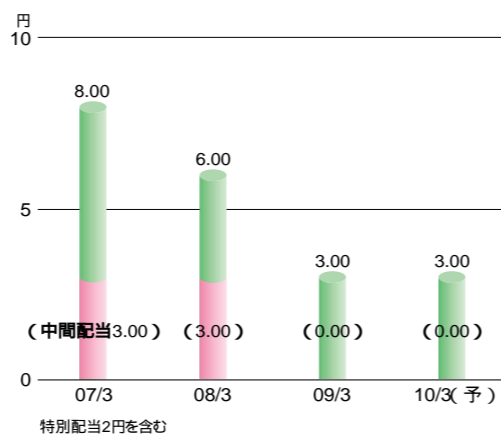


(注)この他、平成21年9月末現在 優先株式1,500万株を発行

株価推移(2008年9月末=100、株価は終値ベース)



配当金の推移〔普通株式〕



会社概要

設立 / 昭和8年9月18日
 資本金 / 50億円
 代表者 / 取締役社長 堀田隆夫
 従業員数 / 80名(派遣社員を含む)
 株式上場 / 東京証券取引所市場第1部
 大阪証券取引所市場第1部

取締役および監査役 (平成21年9月30日現在)

取締役社長	堀田隆夫
専務取締役	中川淳一
取締役	西山剛
取締役	西井生和
取締役	源太忠彦
社外取締役	沖津嘉昭
社外取締役	神崎健一
社外取締役	栗山勁
社外取締役	佐々木茂夫
常勤監査役	伊藤俊示
社外監査役	土田進
社外監査役	和田英夫

(注) は代表取締役であります。

事業所

本店 / 〒541-0041 大阪市中央区北浜二丁目4番6号
 TEL06-6233-4510 FAX06-6233-4514
 東京支社 / 〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目15番3号
 TEL03-5299-6311 FAX03-5299-6317



東京支社



本店

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 定時株主総会・期末配当金.....3月31日
中間配当金.....9月30日
そのほか、必要ある場合は、あらかじめ公告
して臨時に基準日を定めることがあります。

公告方法 電子公告により当社ホームページ
(<http://www.osf.co.jp/>)に掲載いたします。
なお、やむを得ない事由により電子公告
によることができない場合は、産業経済新聞
に掲載いたします。

上場証券取引所 東京、大阪
証券コード 8512
株主名簿管理人 株式会社だいこう証券ビジネス
特別口座の口座管理機関
株主名簿管理人 大阪市中央区北浜二丁目4番6号
事務取扱場所 株式会社だいこう証券ビジネス
本社証券代行部

各種お問合せ
〔郵便物送付先〕 〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号
株式会社だいこう証券ビジネス
証券代行事務センター

〔株式事務に関するご照会〕 0120-255-100(通話料無料)
〔特別口座に関するご照会〕 0120-351-465(通話料無料)

株主優待制度一部変更のご案内

当社では、株主の皆様のご支援にお応えすべく株主優待制度を実施いたしておりますが、昨今株主数が増加をみるなかで、株主様へのより公平な利益還元を図ること、また当社を取り巻く経営環境にはなお不透明な面が残ることなどを考慮いたしまして、このたび次のとおり株主優待制度を一部変更させていただきます。といたしました。

現在当社は、早期に1株あたり年6円配当へ復配することを目指し、全社一丸となって経営改善に向けた諸施策に取り組んでおります。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

変更後のご優待制度の内容

ご所有株式数	ご優待品
500株以上1,000株未満	「クオカード」1,000円分1枚
1,000株以上	「クオカード」2,000円分1枚

ご参考(変更前のご優待制度の内容)


ご所有株式数	ご優待品
100株以上500株未満	「クオカード」1,000円分1枚
500株以上1,000株未満	郵便局の選べるギフト2,000円相当
1,000株以上	郵便局の選べるギフト3,000円相当

変更期日

平成22年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主様から変更後の内容を適用させていただきます。

ニーズ!スピード!チャレンジ!



 **大阪証券金融株式会社**

〒541-0041 大阪市中央区北浜二丁目4番6号
TEL06-6233-4510 FAX06-6233-4514

URL <http://www.osf.co.jp/>



20000526(02)
JSD15001/2006年版